



扇小だより

考える子 思いやりのある子 強い子

令和7年度 第19号

51年目

8月1日 児童数701名

新たなステージへ 入間市立扇小学校

全国学力学習状況調査結果

学校長 村越 新

令和7年度の全国学力学習状況調査の結果が出ました。本校の状況についても、詳細が届きました。本日、HP「学力調査結果」を更新しました。例年通り、学校教育目標に直結する質問紙調査の結果もあります。

全国学力学習状況調査は「義務教育の機会均等とその水準の維持向上」の観点から、3つの目的で行われています。

- 1 児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
- 2 学校における児童生徒への学習指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
- 3 取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

さて、令和5年度実施の結果から、本校では特に3つのことに取り組んでいます。

- ① 最後までやり切らせる (無解答率が高いことから)
- ② 考え等を作文する時間を充実する (記述式問題の正答率が低いことから)
- ③ 振り返りやまとめ等を書かせる際には、条件を与える

(与えられた条件にそった記述ができない児童が多いことから)

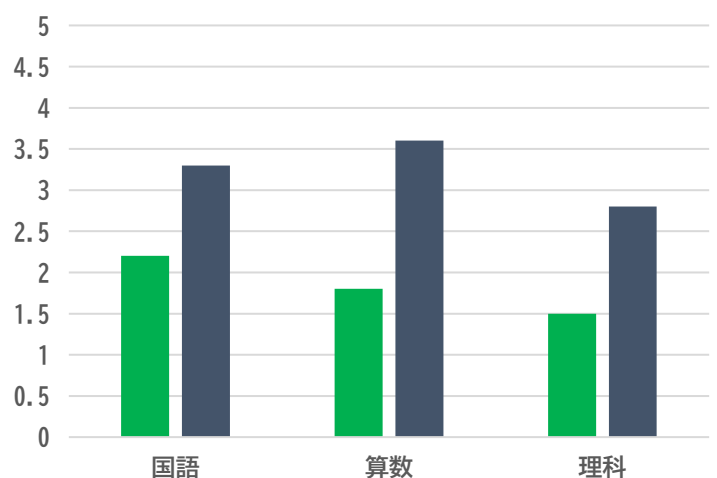
各教科の正答率については、まだまだ課題が残りますが、高かった無解答率は、全国平均より低い結果が出ました。大きな成果だと思っています。

また、正答率のような認知能力と同様に重要だと言われる非認知能力の伸びも確認できます。

*非認知能力とは、テストなど数値で測定できないが、人生を豊かにするために必要な能力、物事に対する考え方や取り組む姿勢、行動など、日常生活や社会活動において重要な影響を及ぼす能力

結果の分析を校内で共有し、今後の指導に生かしていきます。

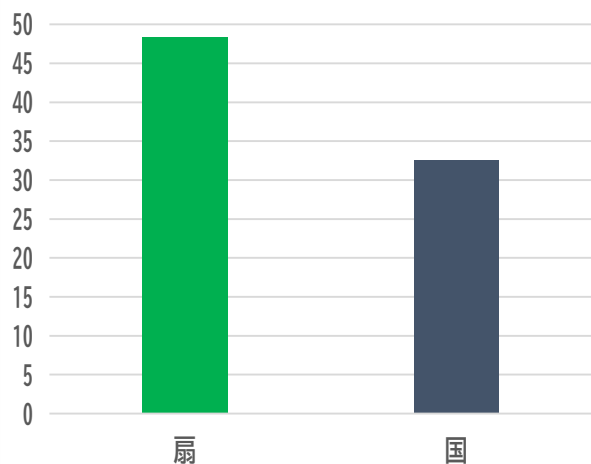
無解答率



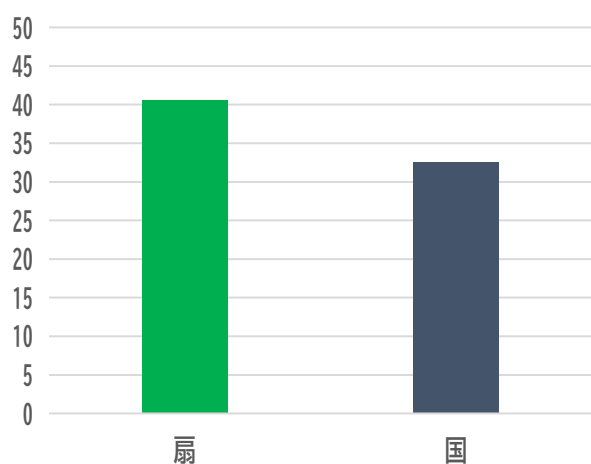
緑：扇小 紺：全国

縦軸の数は平均無解答率

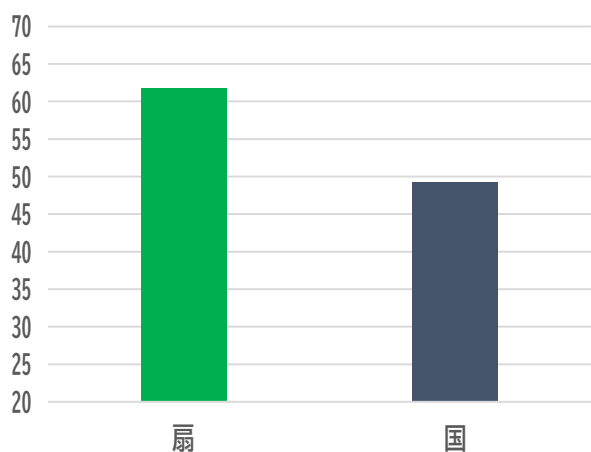
分からないことがあった時、自分で工夫できている



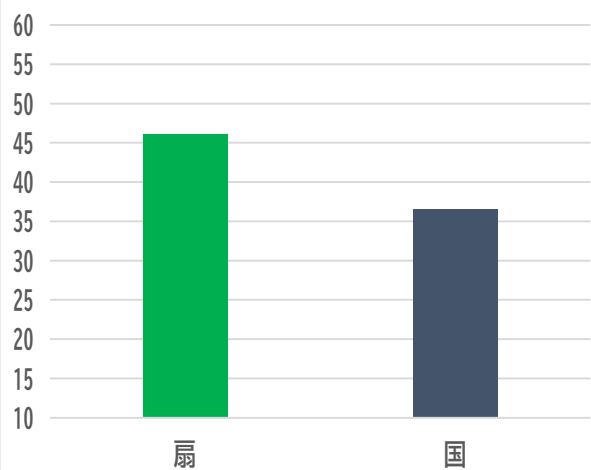
自分と違う意見について考えるのは楽しい



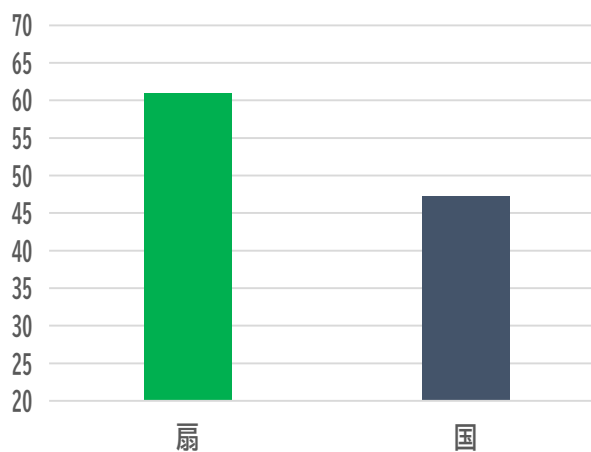
人が困っていたら進んで助けている



学級生活をよくするために、互いのよさを生かしている



自分にはよいところがある



将来の夢や目標を持っている

